

しずおか 県民児協だより



第
44
号

題字／静岡県民生委員児童委員協議会顧問 天野隆玄 書

2022.9.1発行



もくじ

- P2 会長挨拶
- P3 関東ブロック民生委員児童委員活動
研究協議会発表レポート
- P4 連載「withコロナ時代の民生委員活動」
- P6 特集「市町民児協活動レポート」in熱海
- P8 インフォメーション／編集後記

タイトル：ハシビロコウ

作者：櫻井 陽菜 waC（藤枝市）所属

はにかんだ笑顔から大人しく控えめな印象を与えますが、静かに淡々と描かれる表現には彼女の思い描く彼女なりの解釈と強いメッセージが含まれています。水彩絵具からパステルまで自在に使い分け描いています。彼女の描くその独特な世界感、描くたびに表現の幅を広げ進化しています。



アートコネクトしずおかは、アートのかでハンディキャップのある方、子ども、高齢者等を取り巻く社会の問題・課題解決に取り組むNPO法人です。



令和4年度 一斉改選を迎える 静岡県民児協事業計画

静岡県民生委員児童委員協議会

会長 杉本 正（牧之原市）

皆様こんにちは、既に3年目に入ってしまった新型コロナ感染、日本が2週連続世界最大との状況を聞き、本当に何時治まってくれるのか気が許せないところであります。（現8月初旬）

それと言うのも私たち民生委員のやるべきこと、やっている事は何ら変わっていないはずなのに、何となく普段のスッキリ感や互いの笑顔が遠のいてしまっているからで有りましょうか。もはや、コロナ云々ではなく、その解決策として「人と人をつなぐ」活動により、笑顔を取り戻す我々本来の姿勢に気持ちを立て直し、新しい時代を切り開いて行く方を策を互いに考え、切り替えて行くべき時が今と、受け止めたいと思いますが如何でしょうか。

過日総会に於いて、令和4年度静岡県民児協の事業計画を提案し、ご承認を頂いたところでありますが、100周年強化方策「支え合う 住

みよい社会 地域から」まさに基本方針こそ、その神髄であろうかと思えます。

主だった重点推進目標により、要約してみますに

● 地域の子育て応援団として児童の見守りは基より、各々家庭における相談ごとへの支援

● 災害時要配慮者等への避難行動日常における相談、支援や地域自主防等との連携を図って置くことは基より「災害に備える民生委員・児童委員活動10か条」の徹底を常々各委員に周知をする。

● 近年の一斉改選時の経過年数の傾向として、またコロナ禍における諸活動の経験不足を補う見地からもペアサポーター、エリアサポーター等協力員制度の積極的な導入など民生委員・児童委員が安全・安心して活動することが出来る環境づくりを図って頂きます様お願い申し上げます。



児童委員・主任児童委員活動の アピールと理解を広げるための取り組み

三島市民生委員児童委員協議会 会長 宮川 紀代美



3つの重点活動／成果と課題

01 行政・関係機関との 連携強化

成果と課題

- ① 行政及び社会福祉協議会との連携
- ② 社会福祉協議会との連携
- ③ 地区・地域包括支援センターとの連携
- ④ 学校との連携
- ⑤ 警察との連携

◆ 行政・社協・包括支援センター・学校・警察など、民生委員児童委員及び主任児童委員に関わりの深い組織が講座や研修の開催等により今まで以上に身近な存在となった。

◆ 関係機関が身近な存在となることで地域の方から相談を受けた際に「つなぎ」やすさの向上に繋がるなど、「顔の見える」関係性を構築することが出来た。



民生委員児童委員・主任児童委員として様々な協力と参加をすることで、私たちの存在を地域の方々に「アピール」し、「理解を得る」ことができた。



02 居場所づくり 「サロン」の推進

成果と課題

- 地域におけるサロン・カフェの居場所づくりの活動支援
 - ・ マスコット帽子の作成
 - ・ 帽子の配布

◆ 地域の取り組み・行事に参加することで、支援を求める人だけでなく、地域の多くの人々とのつながりが広がり緊密となった。また参加するだけでなく一緒に時間を過ごすことにより各自治会の特色をそれぞれ理解することができた。

◆ 共存することによって民生委員児童委員・主任児童委員活動のPRを図ることができた。



そのほかの自治会でも1か所でも多くの居場所が開設できるよう、啓蒙活動を継続して実施していきたい。



03 地域における防災力の 向上

成果と課題

- ① 避難行動要支援者訪問調査を実施しつつ、地域における体制づくりに民生委員児童委員としても加わり、防災力の向上を図る。
- ② 二人三脚高齢者宅訪問
- ③ 自治会連合会・民生委員児童委員・主任児童委員との連携強化

◆ 自治会連合会との合同役員会議では、自治会と民生委員児童委員及び主任児童委員との連携が不足している地域があることが明らかになった。

◆ 自治会との連携の必要性は自治会連合会役員・民生委員児童委員理事共に同感し合うことができた。

◆ 高齢者宅を訪問することにより高齢者との信頼関係が深まり、また地域の子供の様子などを把握することができた。



今後自治会との連携をさらに深めることができるよう、各自治会行事に参加することが重要。



Withコロナ時代の民生委員活動



人と人のつながりを大切に

湖西市民児協

湖西市民児協は、南部地区、北部地区、東部地区の3つの単位民児協に分かれ、計107名の委員で構成されています。

●定例会では、従来から毎月、3つの単位民児協合同で委員の資質向上、相互の連絡調整及び親睦を図るため、全体での定例会として全員協議会を開催していました。しかし、新型コロナウイルスの感染の拡大により、感染予防を最優先とし、全員協議会を休止する月もありました。感染対策しながらの全員協議会の開催を模索し、3密を避けることができる会場に変更し、休止する基準を定め、短時間での開催を基本的に全員協議会を開催しています。全員協議会の継続は、委員同士のつながり、活動課題の共有を重視しているためです。

●委員活動では、従来は主に、お一人暮らしの高齢者の方々の様子に変化がないかと顔を合わせてきていたものが、感染対策として、電

話での対応、玄関の外からの声掛けなど委員一人ひとりが工夫をしての対応となりました。大きく変わったのは、研修でウェブ配信が主となり、気づきを委員間で共有しにくい状況となったこと。コロナ禍において活動の自粛や活動方法が変わり、現在1期目の委員から、委員としてどう活動してよいかわからないなどの声が聞かれ、彼らをどうサポートしていくのが市民児協として課題となっています。

●「新しい生活様式での民生委員・児童委員活動を進めるための給付金」の使途については、人とのつながりのために有効に活用するという方針で委員全員に不織布マスクとアルコール消毒液を配付しました。

地域で支援を必要としている方々が孤立化し、事態が深刻にならないようするために、行政をはじめ関係機関が協力し、人と人とのつながりの構築に取り組んでいるところです。民生委員・児童委員としての安定的かつ継続的な声掛けも、地域での孤立化防止に寄与すると考え、これからも感染対策を講じた上

で、市民児協として工夫しながら活動していきたいと考えています。



定例会の様子（湖西市）

3年間を振り返る

吉田町民児協

●小学生の登下校見守りについて

交通ルールに慣れていない小学校新1年生の登下校をサポートするため、民生委員と自治会役員が一緒に見守り活動を行っています。

コロナ禍でも、4月中旬から約3週間、4〜5人のグループに分かれて道路の歩き方や横断歩道の渡り方など交通ルールを教えながら保護者が待つ引き渡し場所まで送り届けました。

●吉田町民生委員実態把握調査について

吉田町では、民生委員の負担軽減と混乱を解消することを目的に例年実施している「避難行動要支援者名簿に係る訪問調査」と「高齢者実態把握調査」を一つの調査に融合し、令和3年度から新たに「吉田町民生委員実態把握調査」として実施しています。昨年度は、静岡県民児協の「新しい生活様式での民生委員児童委員活動を進めるための給付金」をいただき、マスクや手指消毒液を用いて調査を実施しました。

今後、県内の各民児協がどのような方法で訪問調査を実施しているか研究し、当町の実態把握調査の実施方法について、更なる改善を図りたいと考えています。

●民児協運営委員会・定例会

本協議会の運営委員会は毎月開催しており、会長、副会長、運営委員



訪問調査の様子（吉田町）

長、各地区長、各部会長の計13名が出席します。本協議会の方向性を決める上で大変重要な会議であることから、緊急事態宣言中でも中止することなく、会場を広い会場に変更し3密に配慮して実施しました。

定例会も毎月開催しており、主任児童委員を含む計54名が出席します。緊急事態宣言中は中止したこともありましたが、3密に配慮し、椅子の配置を3人掛けから2人掛けに変更したり、部会別研修などは、会場を各部会に分けたりと、直接会場へ集合するようにして実施しました。

ここ数年は、コロナ禍に配慮し、例年実施していた県外視察研修や、新年会などを中止しています。

民生委員同士が日頃の活動について悩みを話し合うなど、お酒を飲みながら交流を深めることは非常に大切であると考えています。

コロナ禍を振り返って

東伊豆町民児協

令和2年1月に国内で初の新型コロナウイルス感染者が出てからは、瞬く間に全国に広がり新型コロナウイルス感染症対策のため定例会や研修の中止、活動、訪問の自粛などを余儀なくされました。新人民生委員にとって「民生委員になつてはみただれど、何も学べず何をしたいのかも分からない。」と嘆く日が続きました。

それでも、地域の中では、民生委員を必要とする声が多くあります。東伊豆町民児協では感染対策のためマスク、携帯消毒液を用意し対応してきました。なかなか会えないお宅にはPRカードを投函し、民生委員は身近で生活相談が気軽にできる存在であることをお知らせしてきました。

緊急事態宣言などにより十分に活動、訪問ができない期間には、生活保護制度、生活福祉資金貸付制度、ひきこもり支援、里親制度などについての勉強会を開催し、いざという時のため必要な制度の知識を習得してきました。

また最近ではコロナによる規制も減り、2年ぶりの研修旅行を行いました。研修旅行では社会見聞を広め、

委員同士の親睦も深まり、おかげで委員活動の意見交換や相互協力なども活発になりました。これからも不安定な情勢が続きますが、各制度の知識、委員の連携を生かし、地域住民に寄り添った民生委員活動を進めていきます。



東伊豆町民児協の皆様（定例会にて）

コロナ禍における活動

伊豆市民児協

新型コロナウイルスが蔓延し民児協の活動に顕著な影響がありました。一番危惧されたのは研修会や懇親を深める機会が失われ、知識の習得や仲

間同士のつながりが希薄になることでした。

定例会においてはマスクの着用や手指の消毒などの基本的な感染予防、信条朗読や民生委員の歌の黙読、パーティーション設置や、席の間隔をとるなどを実施。施設研修の代替えとしては、施設の方などに定例会に来ていただき、説明を受ける形をとりました。地区によっては感染状況をみて、少人数で地元の障害者施設への訪問を行いました。また、グループワークを取り入れ、委員同士のコミュニケーションを図る機会を作り好評でした。

訪問活動については短時間に済ませたり、委員が寄せ書きしたものをマスクと一緒に届けたり、一人暮らしの方を対象にした食事はお弁当の配食という形に変更して行いました。



感染症対策をしたグループワークの様子(伊豆市)

災害時の民生委員児童委員の 役割とこれからの姿とは？

2021年7月3日に熱海市伊豆山で起きた土石流では、大量の土砂が数多くの住宅を押し流しました。発災から1年を経た今もなお、多くの方が伊豆山地区を離れ、避難生活を余儀なくされています。

地元熱海市民生委員児童委員の皆さんに、発災をきっかけに浮き彫りとなった課題や役割、復興に向けた活動についてお話を伺いました。

発災直後は、まだ家にいた住民に声をかけて一緒に避難したり、公民館や体育館など緊急避難場所を開放したり、コンビニで食糧を調達して避難所で配ったりしました。なかには自宅から動こうとしないお年寄りもいて、警察と一緒に説得して回り、避難所へと誘導しました。

翌日には立ち入り禁止区域内の住民全員がホテルに避難でき、家族単位で個室が割り当てられました。ホテルに避難した民生委員は、自身も被災者である立場でホテル内で住民のケアに取り組みました。その他の民生委員は、支援物資の調達やホテル間の引越しのお手伝いをしました。

発災後の状況を教えてください。



発災直後に自治会メンバーと連絡を取り合い、食料調達に尽力した櫻井さん

今回の経験を通して感じたことは？

プライバシー保護や新型コロナウイルスの感染対策から、民生委員として踏み込んだケアができないことにもどかしさを感じました。

避難先のホテルでは、お年寄りや介助が必要な方の様子を知ろうにも、直接部屋を訪問することが許されず、フロントを介してやりとりしなければならぬ、コミュニケーションが取りづらい状況でした。要介護・要支援者以外にも食糧を取りに来れず困っている人がいることを知り、困っている方が声をかけやすいように、皆さんが行き来するロビーで待機するように心がけました。

また、発災翌日にはさまざまな災害支援団体やボランティアが派遣されました。現地の人は現実をまだ受け入れられず支援のスピードについていけません。そのなかで民生委員として何ができるのか、考えさせられるきっかけになりました。支援団体と地域住民をつなぐ架け橋となり、支援物資を配布するサポートをしました。



網代小学校の体育館（閉校）にて、被災者の拾得物を整理して引き渡す作業をお手伝い

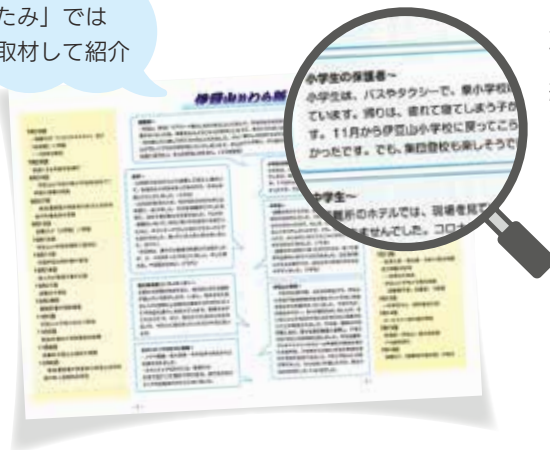
災害現場から回収された「思い出の品」を引き渡すサポートをしました。私たちはおもに写真を担当しました。写っている人を見れば持ち主が誰かわかるので、判別するところからお手伝いしました。

復旧・復興に向けて
どんな活動をしましたか？



ホテルで避難生活を送っていた高橋さん。ボランティアチームと地元お母さんたちをつなぐ架け橋として活動

会報誌「民児協あたま」では
地域住民の生の声取材して紹介



このほか、年一回発行する会報誌「民児協あたま」では、発災後の住民の皆さんの気持ちを取材して、生の声を綴りました。子どもや教員、避難者や支援スタッフなど、さまざまな立場の人の想いを共有することで、心の復興につながればと願って取り組みました。

民生委員児童委員の役割と
これからのあるべき姿は？

地域づくりで大切なのは、ご近所同士で支え合う「向こう三軒両隣」の精神です。しかし、大量の土石流が道路もコミュニティも分断してしまいました。それに加え、プライバシーの保護やコロナ禍により、人のつながりを維持することがますます難しくなっています。

そんな中でも、発災後にオープンした「サロン」が、住民の新たな交流の場として機能しはじめています。岸谷地区では移動式カフェが好評で、多いときで1日50人以上の住民が訪れ、お喋りを楽しんでいきます。「みなし仮設」で暮らす人たちが戻ってきたときの居場所となるように、今後もサロン活動を盛り上げていきたいですね。

民生委員としては、一人ひとりの気持ちに寄り添うことを、これからも変わらず大切にしていきたいです。今回の災害をきっかけに、住民同士のつながりの重要性を実感して、町内会に加入してくれた方もいます。「あのときはありがとう。助かったよ」と声をかけてくださる方も増えました。民生委員をやっている良かったと思える瞬間です。私たちも地域の皆さんに支えられて活動

全国民生委員児童委員連合会
得能会長が視察されました！

7月29日に全民児連の得能会長が熱海市民児協に視察にいられました。災害が起こった時こそ、民生委員の力が必要。民生委員が声をあげればもっと連携できる。と、力強いお言葉をいただきました。

写真右から谷口成伸さん、高橋富江さん、櫻井順子さん、當摩達夫さん、野澤和雄さん



できていることをあらためて実感しました。

INFORMATION

委員活動中に新型コロナウイルス感染症に感染してしまった場合も補償を行います！

●民生委員・児童委員活動保険

保険金の種類		補償金額（保険金額）※発症から180日以内に限る
死亡保険金		対象外 ※ただし、180日以内に死亡した場合、葬儀費用の実費に応じて300万円以内の葬祭費用保険金が適用されます。
後遺障害保険金		504万円～1,200万円
入院保険金日額		6,500円（上限180日）※医師の指示のもと、軽症や無症状の方でホテル等の臨時施設または自宅療養する場合も「入院」とみなします。
手術保険金	入院中の手術	65,000円
	外来の手術	32,500円
通院保険金日額		4,000円（上限90日）

※コロナに罹患したのが活動中かわからないケースは？

→罹患したと推定される付近の日時に活動実態があるか、活動以外に感染要因となるようなこと（院内感染、クラスター等）など確認した上で判断します。

※他に加入されている傷害保険や生命保険、互助共励事業などとは関係なく規定額をお支払いします。

●互助共励事業

全国民生委員互助共励事業では、委員活動中または活動外（条件あり）で新型コロナウイルス感染症に感染してしまった場合にも見舞金もしくは弔慰金の対象となる場合があります。

		活動中	活動外
見舞金	30,000円～ 150,000円	都道府県、市町、福祉事務所、社協、民児協、その他機関の指示による諸活動、民生委員・児童委員としての職務遂行が直接の原因とみられる感染	<ul style="list-style-type: none"> 療養1か月～2か月（31日～60日間） 8,000円 療養2か月以上（61日～） 10,000円 入院・通院など発生後31日以上療養を必要とした場合。
弔慰金	100,000円～ 200,000円		<ul style="list-style-type: none"> 本人死亡 30,000円 配偶者死亡 10,000円 (R4.11.30までは15,000円) 配偶者とは、会員と婚姻関係にある者及び事実上婚姻関係と同様の事情にある者

編集後記



本年度（令和4年度）は、民生委員・児童委員にとりまして3年に一度の大事な一斉改選の時期でありますが、コロナ、ロシア問題など各種悪事案が重なり、新任委員の補充にも苦慮を余儀なくせざるを得ない状況にあります。

このような中でも民生委員は町内会からの推薦が基本となっております。

しかし昨今、町内会長の任期が1年交代か、長くても2年となっておりあります。町内会長からは「なぜ町内会が民生委員を探さなければならぬのか？」などの質問が出て来ている現状であります。

私たちの市では改選日を迎える1年前（今回で言えば令和3年11月から12月頃）に、行政の職員と民生委員の地区会長など3～4人で夜間（19時ごろ）行われる地区町内会長会に出席し「新任委員推薦のお願い」を、しております。今回で3回目（7年目）を迎えました。

その結果が出て来たのか？推薦自体には至らずとも、情報を頂けるケースが増えて来ておりますので、今後は、改選期でなくとも、毎年、町内会長会に出席し、推薦依頼のお願いと、担当委員の親睦を模索しております。たとえ1年交代であつても次期会長に引き継いでいただき推薦につながる事を願います。（希望）

富士市 望月 衛



発行日：令和4年9月1日

編集発行：静岡県民生委員児童委員協議会 〒420-8670 静岡市葵区駿府町1-70 静岡県社会福祉協議会内

問合せ：☎ 054-254-5224 FAX 054-251-7508